



委員会事業計画

クラブ奉仕委員会

委員長 石井 治郎
副委員長 飯島 孝一
委員 南澤 旭善 宮下 文夫
中村 芳弘

- (1) 楽しく魅力ある例会を行い、出席率の向上を図る。
- (2) 例会の充実の活性化を図る。
- (3) クラブ奉仕と親睦活動に参加する。
- (4) メンバー全員が会員増強に努める。

出席委員会

委員長 高久 祐示
副委員長 宮下 豊史

例会への毎回の出席は、大変ではありますが、例会への出席はロータリアンにとって最小限の奉仕と言われております。また、出席することで親睦が得られ、奉仕の理想が高められます。ご理解とご協力をお願い致します。

- (1)出席率 80%以上を目指す
- (2)無断欠席をなくす為、連絡の徹底

親睦活動委員会

委員長 中村 芳弘
副委員長 片貝 雅彦
委員 長尾 義尚 宮下 豊史
山崎 典久 寺澤 哲也

親睦活動は RC 運動を進めていく上で重要な要素であり、会員の相互理解を深め、団結した楽しいクラブになるようにしていく。

- (1) 夜間例会の開催（暑気払い・お月見・忘年会・最終）
- (2) ゴルフ会（会長杯・3クラブ合同）
- (3) 他クラブとの交流会（戸倉上山田 RC との合同新年会など）
- (4) その他 会員の交流を図る機会の設定

会員増強・維持・家族委員会

委員長 宮下 豊史
副委員長 片貝 雅彦

- (1) 高齢化による大会が増えており、会員継続と交代加入の促進を図るため会費・出席・役割負担などを検討していきたい
- (2) Member 全員で一人が一人を加入獲得できるように、各種組織体にアプローチし、例会に参加していただいて加入に繋げていきたい
- (3) RC に対する認識向上などにより、加入に対するインセンティブを高めていく工夫をクラブ全体で図っていきたい

会員選考委員会

委員長 福上 光磨
副委員長 南澤 旭善

会員に推選された人の選考に当たっては、次の事項に配慮しつつ、その結果を幹事を通して理事会へ報告する

- (1) 自己の職業意識が高い人
- (2) 地域社会に貢献すべく努力し信頼の高い人
- (3) 心身ともに健康で社会性・協調性のある人

プログラム委員会

委員長 南澤 道友
副委員長 柳澤 俊明

魅力ある例会となるよう、プログラムを工夫しながらクラブ活性化に貢献する。

- (1) 関連委員会と連携しながら、有意義な例会となるよう努める。
- (2) 卓話については、会員が行うことを原則とするが、講師による卓話は時宜を得たものとなるよう努める。
- (3) クラブアッセンブリー、クラブフォーラムを開催する。

広報・情報委員会

委員長 宮下 文夫
副委員長 小田切 彰

対内的・対外的にロータリーの情報発信に心掛ける。
会員に対して、ロータリーの情報を提供するように努める。

ニコニコボックス委員会

委員長 堀込 信雄
副委員長 山崎 典久

- (1) 家族や職場などで喜びごとがあったとき、誕生日、結婚記念日のお祝いをいただいたとき、コメントを添えてニコニコと寄付していただく。
- (2) コメントの発表で、各会員の楽しい話題提供を心がける
- (3) クラブ全体予算におけるニコニコボックスの役割を理解していただく

S. A. A

委員長 柳澤 俊明
副委員長 夏目 裕伸

例会をはじめ、各事業における会議の進行がスムーズに秩序正しくなるように努めます。ゲスト及びビジターに対しては、礼儀正しく接し、当ロータリーへの好感をもっていただける運営を心掛けます。

職業奉仕委員会

委員長 宇高 修路
副委員長 南澤 道友

職業を通して社会に貢献していくという職業奉仕の基本理念を実践。

- (1) 自分自身の職業に責任と誇りを持つこと。
- (2) 例会を通じて多くの人と職業上の理解を深める。

社会奉仕委員会

委員長 和田 英幸
副委員長 福上 光磨

ロータリーの事業が地域社会に対して奉仕していくという理念に基づいて積極的に活動していく。

- (1) 市内の団体・組織との協働による奉仕活動の検討をする。
- (2) 養護施設・学校その他の福祉施設との交流を通じて社会奉仕を実践する。

青少年活動委員会

委員長 飯島 孝一
副委員長 春日 賢

「ひらめき。きらめき。トキメキ。～今の自分にずっと期待～をテーマに開催される一泊二日のセミナーに2600地区内の20～30歳までの男女を公募する。メンバーも参加して、若者が未来の日本・地域社会のリーダーとしての指導力育成・養成に資する。

環境保全・保健委員会

委員長 夏目 裕伸
副委員長 柳澤 俊明

- (1) 地球温暖化防止の研究会への参加
- (2) 地球環境保全関連行事への参画

国際奉仕委員会

委員長 春日 賢
副委員長 宇高 修路
委員 和田 英幸 松田 裕介

国際理解と平和・親善を深めるための奉仕活動をすすめる。

- (1) タイ里親プロジェクト事業の推進
- (2) タイチェンマイ空港 RC との交流
- (3) クラブ会員に国際的情報へのアクセスを深めるとともに国際ロータリーの理解を深める。
- (4) グローバル補助金事業の推進

ロータリー財団

委員長 松田 裕介
副委員長 堀込 信雄
委員 関口 寿

- (1) ロータリー財団の事業目的・意義・現状などについて会員が理解を深めるよう努める
- (2) 年次プログラム寄付金目標 1 人平均 150 \$ のお願い
- (3) 地区補助金を活用した事業の実行・次年度の計画

米山記念奨学会

委員長 宮澤 淳治
副委員長 石井 治郎
委員 滝沢 秀治

- (1) 米山記念奨学会の事業の目的・意義・活動を会員が理解を深めるよう努める。
- (2) 米山記念奨学生と交流し親睦を深める。
- (3) 米山記念奨学会への寄付について協力をお願いする。

C L P 検討委員会

委員長 大川 久雄
副委員長 宮下 文夫
委員 清野 順一

クラブの活性化・クラブの強化